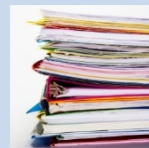


奈良県立大学シニアカレッジ

- 自由な時間ができた、シニア世代の学び直し
 - ・社会人として様々な経験をしたからこそ、今本当に学びたいことがある。
 - ・進学や就職のために学ぶのではなく、純粹に知識を得るために学びたい。
 - ・毎日通う場所があり、同じ志の人と共に学ぶ喜びを得たい。
- 日々元気で若々しく生きるためには、多様な刺激を脳に送ることが必要
 - ・人は脳と心から老いるのであって、身から老いるのではない。



シニアのための「奈良県立大学シニアカレッジ」を平成26年度より開講

- 奈良県立大学の社会貢献事業として実施。
- 単に同世代だけで学ぶのではなく、若い学生と同じキャンパスで学べる。
 - ・基礎を学んだうえで、大学の一般教養科目等の受講につながることも期待



1 講座内容(H27年度の予定)

- ①国語(国語総合)、②国語(古典)、③歴史(日本史)、④歴史(世界史)、⑤英語アドバンスト(高校英語)、⑥英語ベーシック(中学英語)
- ※教科書による講義のほか大学教員等による多様な講義を予定



(県立大学会場)

2 講義の形態

- ・1科目(90分)につき年間35コマ
- ※1科目につき1週間に1回の授業
- ・講義内容: **高等学校の教科書**をテキストにして学ぶ。
(英語では中学教科書も活用)



(平成27年度より畝傍高校会場でも開催)

- 3 募集人数 県立大学会場:各70名、畝傍高校会場:各40名 計660名

奈良県立大学シニアカレッジ

1. 現在の受講者数

講座名	受講決定者数(名)	計(名)
国語(国語総合)	70	70
国語(古典)	64	64
日本史A・日本史B	70 75	145
世界史	81	81
英語A・英語B	73 59	132
計(名)	492 (実人数 475)	



シニアカレッジ講師陣

3. 受講者の年齢区分

年齢	人数(名)
49歳以下	2
50代	25
60代	266
70代	168
80代	14
90代	0
計	475

※最高齢84歳

2. 受講者の市町村内訳

北部市町村	人数(名)	割合(%)
奈良市	215	45.3%
大和郡山市	31	6.5%
天理市	10	2.1%
生駒市	69	14.5%
香芝市	7	1.5%
平群町	10	2.1%
三郷町	4	0.8%
斑鳩町	11	2.3%
安堵町	4	0.8%
川西町	1	0.2%
三宅町	5	1.1%
田原本町	9	1.9%
上牧町	5	1.1%
王寺町	11	2.3%
広陵町	7	1.5%
河合町	7	1.5%
小計(北部)	406	85.5%

中南部・東部市町村	人数(名)	割合(%)
大和高田市	8	1.7%
橿原市	32	6.7%
桜井市	9	1.9%
五條市	1	0.2%
御所市	4	0.8%
葛城市	2	0.4%
宇陀市	10	2.1%
御杖村	1	0.2%
吉野町	1	0.2%
小計(中南部・東部)	68	14.3%
他府県	1	0.2%
総計	475	100%



※県中南部からの参加者少ない



シニアカレッジの講義の様子